



沖縄の貧困問題解決 県民みんなの「人間らしく生きる権利」のために
憲法 25 条沖縄集会～木村草太さんの講演とリレートーク～を成功させよう

実行委員会ニュース 第 1 号 2019.1. 27 発行責任 県社保協 高崎



沖縄初の憲法 25 条集会に 共感と応援、広がっています

沖縄弁護士会、那覇市から 後援いただきました。

沖縄県では、沖縄戦による荒廃、27 年にもわたる米軍統治、行政の分離により日本国憲法に基づく福祉諸制度への編入が遅れ、学童保育の民間依存、年金受給額の低さ、また前期高齢者交付金の不足による市町村国保の運営困難など、今に続く貧困問題の要因となっています。

「年金だけでは暮らしていけない」「就職したが奨学金の返済で精いっぱい」「非正規の給与で、結婚できない」「子育てや親の介護で、離職しなくてはならない」暮らしづらさ、生きづらさを感じる一方、やっぱり「自己責任」だとあきらめている人も少なくありません。だれもが安心して、人間らしく生きることのできる社会を求めて、「憲法 25 条」活かし、子育て、教育、医療、介護、年金、生保など様々な分野で起きていることを多くの人たちと共有し、つながり、ともに学びあう場として沖縄初の「憲法 25 条集会」を開催します。

3 月 10 日、沖縄国際大学にて、憲法学者の木村草太先生を招き「人間らしく生きる権利」の講演会と、各界からリレートークを企画。

憲法 25 条を活かし、沖縄の貧困問題解決へ！誰もが人間らしく生きていける社会の実現をめざす取り組みへご支援を賜りますようお願い申し上げます。

賛同メッセージも続々届いています

- 安次嶺馨氏(医師、元県立中部病院院長)
- 宮城和宏氏(沖縄国際大学経済学部教授 産業組織論)
- 中野正剛氏(沖縄国際大学法学部教授 刑事法学)
- 齋藤星耕氏(沖縄国際大学経済学部准教授 地域環境政策学)
- 仲西常雄氏(社会福祉法人沖縄にじの会理事長) 1 月 26 日現在

☆子どもの貧困解決、県民みんなの暮らし改善のために

基調講演
憲法学者
木村草太氏
首都大学東京大学院教授



(プロフィール) 1980年徳日生まれ。東京大学法学部卒。同助手を経て、現在、首都大学東京教授。テレビ朝日系列『報道ステーション』のコメンテーターなど、メディア出演も多数。
著書に『憲法という希望』(講談社現代新書)、『憲法の創造力』(NHK出版新書)、『テレビが伝えない憲法の話』(PHP新書)など。

テーマ
憲法25条の力
人間らしく生きる権利
2019年
3.10日 13:00~

会場 沖縄国際大学 7号館 201教室 定員500名
資料代500円要
著書サインセールあり

よびかけ
沖縄憲法25条を守るネットワーク・沖縄県社会保障推進協議会

後援 1月21日現在 沖縄弁護士会 那覇市 (ほかの市町村も要請中)
沖縄タイムス社 琉球新報社 読売新聞西部本社 朝日新聞那覇総局 毎日新聞那覇支局
沖縄テレビ放送 琉球放送 琉球朝日放送 ラジオ沖縄 FM沖縄
賛同メッセージ、ボランティア、後援、協賛も募集中

(連絡先) 事務局 県社保協 098-833-3397 (高崎)